

部 局	都市経営部	補 職	部長	氏 名	籾床 和弘
-----	-------	-----	----	-----	-------

1. 部局の使命

○基本政策および総合計画の実現に向け、政策推進の司令塔として、社会環境の変化および地域課題を踏まえつつ、市長等のトップマネジメントを補佐し、全庁的な総合調整を通じて新たな価値創造と変革を進める。
○全体最適・都市経営の観点からデジタル・ガバメント、広報戦略、危機管理、公民学・広域連携を推進し、市民サービスの向上および地域課題の解決につなげる。

2. 使命を遂行するための取り組み方針と、それに基づく取り組みの総括 方針取り組みの総括

方針	取り組みの総括
多様な市民ニーズにこたえるべく、社会環境の変化にあわせ、「説明しなければわからない」レベルではなく、「変わったなと実感を伴う」レベルでの変革を進めます。 （１）動きが伝わる経営戦略を推進します。 （各部局から頼られる存在に） （２）様々なパートナーとの共創を進めます。 （多様な力を巻き込んで） （３）伝わる情報発信を進めます。 （共感を得る） （４）利便性を実感できるデジタル施策を進めます。 （デジタルの恩恵をまち全体に） （５）阪神淡路大震災30周年を機に危機管理を強化します。 （想像力を働かせ対応力を強化） 【令和7年度重点事項】 ・変革の推進（共通） ①政策推進の基盤強化 ②市民・現場に直接的な影響を及ぼすDX ③共創	【今年度末に記載】

3. 当年度目標と目標設定に対する振り返り等

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
1	経営戦略の推進		
	(1) 経営戦略会議、政策会議の効果的・効率的な運営により、トップマネジメントの迅速かつ円滑な意思決定を支えるとともに、政策課題にかかる全庁的な総合調整・改革を推進します。また、PDCAサイクルにより基本政策、総合計画、SDGs未来都市計画等の所管計画を着実に推進します。 ・学校建替えの具体的な実施方策（第1群は個別的、その他は包括的）とそれに必要な財源確保方策の検討とそれぞれの方策案を作成（12月枠組み整理、3月作成、未来投資実現チーム）【重点①】 ・次期総合計画のフレームの検討・基本構想骨子案（3月）【重点①】 ・経営戦略方針の推進（9月策定）と今後の展開検討（通年） ・ウェルビーイング（幸福度）の経営管理への活用検討と方向性整理（3月） ※くらしの豊かさ実感調査の追加調査 ・次期SDGs未来都市計画（現行計画を延長、下半期） ・大型プロジェクト案件の調整【重点③】 *庄内よつば学園エリア内にある閉校予定の学校跡地活用の方向性を明確化（3月） *庄内さくら学園エリア内の学校跡地調整（旧庄内さくら学園中学校跡地の公募を踏まえた対応、旧野田小跡地の公募を開始、旧島田小跡地の再公募） *介護予防センター入居施設の多世代交流の場づくりの調整と方向性を明確化（上半期）	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
総合計画			
5-2- (1)	公正で効果的・効率的な市政運営を進めます		
基本政策			
32	南部地域の活性化	46	多世代交流のまちづくり
69	創る改革を推進するための環境づくり	70	みんなで取り組み支え合うまちづくりの推進

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
2	多様な主体との共創の推進	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	（１）多様な主体との連携・協力体制を構築し、それを基盤に地域課題・行政課題を解決するとともに、サービスの向上を推進します。また調査研究結果を施策展開に活用していきます。 ・民間企業との共創【重点③】 ＊リバースピッチ（行政課題を行政側がプレゼンし、パートナーとつながる手法）を新規実施（第2四半期） ＊地域課題解決支援事業（2件）の運営（リバースピッチ手法を新規活用、通年） ＊企業版ふるさと納税制度を活用した事業展開の強化（目標：寄付金額1億円、通年） ＊若者との共創 「＃若者チャレンジらぼ！」により若者のまちづくりをサポート（3グループ程度、通年） ・都市間連携 ＊中核市市長会、NATS等による都市間連携事業を推進（通年） ・研究所における各部局のデータ活用支援・政策立案支援（通年） ・市制施行90周年記念式典の準備（令和8年）		
総合計画			
	5-2-（3）多角的な連携に取り組みます		
基本政策			
	67 公民学連携の推進	68	広域連携の推進
	69 創る改革を推進するための環境づくり	70	みんなで取り組み支え合うまちづくりの推進

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
3	デジタル戦略の推進		
	(1) 『デジタルガバメント戦略2.0』の総仕上げに向け、様々な分野にデジタルを活用し、暮らしにおける利便性・快適性を高め、変化と実感の伴うデジタル施策を展開します。 ・変化を実感できるデジタル施策の展開【重点②】 *プッシュ型通知と複数のアプリをシームレスに利用できる統合ID認証基盤のしくみを構築(第4四半期) *書かない窓口を強化するSaaS導入(1月) *データ利活用の推進(オープンデータ、ダッシュボードの増、通年) ・デジタルデバйд対策の新たな展開 *若者を活用した相談会体制を構築・運営(通年) *ITリーダーによる講習会・相談会(通年) *福祉なんでも相談窓口での相談会拡大(通年) ・デジタル施策の推進基盤づくり *次期デジタル戦略の検討(3月素案)【重点①】 *標準化システムへの移行(17/20業務の移行)、デジタル基盤への完全移行(3月) *デジタル人材育成(庁内ハッカソン(与えられたテーマに関して参加者がチームをつくり、アプリなどを開発し、成果を競うイベント)の開催、庁内育成コミュニティの立上げなど)	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
総合計画			
5-2-(2)	デジタル技術を活用した便利で快適なまちづくりを進めます		
基本政策			
35	スマートシティの推進	60	いつでも、どこからでも手続きできる市役所づくり
64	とよなかデジタル・ガバメントの推進		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
4	広報戦略の推進	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	(1) 動画や外部専門人材の活用によりコンテンツを充実させ、共感を得る広報を推進します。【広報満足度70%以上の達成 (R5：59%、R6：69%)】 ・インターネットを通じた情報発信の強化 (外部人材活用、通年) 【重点②】 *SNSの特性を踏まえたコンテンツ作成・配信 *市公式HPの継続的な改善 *動画配信の強化 ・次期広報戦略の検討 (3月素案) 【重点①】 (2) 市民ニーズを迅速かつ的確に把握し、施策への反映につなげます。 ・市民ニーズのデータ蓄積 *オンライン上 (LINE、電子申込など) でのニーズ把握推進 *把握ニーズの見える化 (BIツールでダッシュボード化し庁内共有) ・意思形成過程における市民参画を推進する新たな方策の検討 (上半期) ・制度設計 (2月) 【重点③】		
総合計画			
	5-1- (1) 市政情報の発信・提供・公開を推進します		
基本政策			
	61 対話と発信による共感・共創づくり	67	公民学連携の推進

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
5	危機管理の強化	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	（１）大規模災害などの危機事態に対して、日ごろから準備や訓練を通して地域における防災力と行政による危機対応力を強化します。 ・避難所の環境改善 ＊トイレトラック導入（クラウドファンディング実施）、簡易ベッド等の備蓄増強 ・防災DXの推進【重点②】 ＊安否確認をオンライン上で実施するシステム導入 ＊避難行動要支援者を管理するシステム導入 ・庁内における災害対応力の強化（全市一斉防災訓練、核となる統括チームの訓練） ・南海トラフ巨大地震の新被害想定を踏まえた対策検討 （２）地域の防犯力向上にかかる取組みを進めます。 ・防犯対策の強化 ＊見守りカメラの充実（一部カメラを人流データやため池水位の測定で高度利用） ＊自主的な防犯活動への支援のしくみを検討・制度設計（上半期検討、下半期設計）【重点③】		
総合計画			
2-4-（1）	防災力の充実強化を図ります	2-4-（2）	犯罪や消費者被害などの予防、被害拡大防止を図ります
5-2-（4）	感染症や大規模災害等に対応できる体制づくりを進めます		
基本政策			
19	避難誘導の充実	20	避難所の環境整備
22	地域防災力の向上	26	強靱なまちづくりの推進

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
6	変革にかかる取組みの推進	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	（１）『２０２５経営戦略方針』に基づき、全庁の“変革の推進”をサポートするとともに、部内における変革の取組みを進めます。 ・歳入拡大（企業版ふるさと納税制度の活用強化（目標：1億円）、未来投資実現チームでの歳入確保策案作成、クラウドファンディング実施（トイレトラック）、有料広告） ・資産活用（民間活力を活かした学校跡地活用、市有施設の発展的活用など） ・民間資源（民間との接点拡大（ピッチ開催など）、外部人材の活用（広報、DX、学校建替えなど）） ・DXの推進（書かない窓口など市民サービスの最前線・接点部分での取組みを強化、クラウド化推進） ・事務のアップデート（随意契約案件の徹底チェック、システム調達における府内共同調達活用、アナログ規制の点検・見直し（R7方針、国モデル事業選定）、変革・改善にかかる部内PT設置） （２）変革の推進を先導する人・組織づくりにかかる取組みを進めます。 ・部の運営方針の作成と浸透 ・部独自PTの設置 ・施策進捗管理の徹底（毎月）		
総合計画			
5-2-	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます		
基本政策			
69	創る改革を推進するための環境づくり	62	市有財産の有効活用
63	財務基盤の強化	64	とよなかデジタル・ガバメントの推進

4. 中期目標(概ね今後4年間)

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など		スケジュール(工程)	
1	経営戦略の推進 （１） トップマネジメントの迅速かつ円滑な意思決定を支えるとともに、政策課題にかかる全庁的な総合調整・改革を推進します。 （２） 全庁的な総合調整により、基本政策、総合計画、総合戦略、SDG s 未来都市計画の着実な推進を図り、それぞれの計画等の実現を図ります。		・ 経営戦略 ＊ 経営戦略方針の策定【毎年度】 ＊ 経営戦略会議・政策会議の運営（通年） ・ 大型プロジェクトの調整 ＊ 曽根駅前まちづくりの推進(令和7年～) ＊ 学校跡地活用（旧野田小(令和8年事業者決定)、第七中(令和10年支援学校開校)、庄内南小・庄内西小(令和8年から順次活用) ＊ 介護予防センター入居施設の発展的活用（R9～） ・ 各種計画の推進 ＊ 次期基本政策の作成（R8） ＊ 5次総合計画基本構想（令和8年），基本計画（令和9年） ＊ SDGs未来都市計画（R9～R11）	
	総合計画			
	5-2-（1）	公正で効果的・効率的な市政運営を進めます		
基本政策				
	32	南部地域の活性化	46	多世代交流のまちづくり
	69	創る改革を推進するための環境づくり	70	みんなで取り組み支え合うまちづくりの推進
2	多様な主体との共創の推進 （１） 多様な主体との共創により地域課題・行政課題を解決するとともに、サービスの向上を推進します。		・ 民間資源の活用 ＊ 地域課題解決支援事業（通年）、副業・兼業人材活用制度（通年） ＊ 企業版ふるさと納税の活用推進（～R9） ＊ 企業との連携・協力体制の構築（通年） ・ 都市間連携の推進 ＊ 中核市市長会はじめ、様々な連携を強化 ・ 調査研究 ＊ 社会情勢や政策課題を踏まえた調査研究とその結果の活用 ＊ くらしの豊かさ実感調査（令和8年）【2年周期】 ＊ 市制施行90周年記念事業（R8）	
	総合計画			
	5-2-（3）	多角的な連携に取り組みます		
基本政策				
	66	民間企業など外部組織との人材交流	67	公民学連携の推進
	68	広域連携の推進	69	創る改革を推進するための環境づくり

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など		スケジュール(工程)	
3	デジタル戦略の推進		・デジタル戦略の基盤づくり ＊次期『デジタル・ガバメント戦略』の策定（令和8年） ＊クラウド化の推進、ネットワーク再編（R11完了） ＊人材育成（外部専門人材の活用、人材育成プランに基づく取組み推進） ＊豊中版ISMSの運用（通年） ＊満足度調査（毎年度） ・デジタルデバйд対策（スマホ相談会の充実（通年）） ・スマートシティ実現 ＊プッシュ型通知拡大、ID連携基盤と各種アプリの連携拡大（R8～） ＊共感を得るデジタルサービスの提供（毎年度） ＊データ利活用の推進（通年）・各部局の取組みの支援（通年）	
	（１）まち・サービス・行政のデジタル活用を推進し、豊中らしいスマートシティの実現に向けた取組みを進めます。			
	総合計画			
	5-2-（2）	デジタル技術を活用した便利で快適なまちづくりを進めます		
基本政策				
	35	スマートシティの推進	60	いつでも、どこからでも手続きできる市役所づくり
	64	とよなかデジタル・ガバメントの推進		
4	広報戦略の推進		・基盤づくり ＊次期『広報戦略』の策定（令和8年） ＊広報満足度調査（毎年度） ＊アウトリーチ広聴、デジタルアンケート実施・活用（毎年度） ＊外部人材活用 ・コンテンツの充実 ＊「広報とよなか」リニューアル（令和8年事業者決定、令和9年実施） ＊ホームページ（CMS）のリニューアル（令和9年事業者決定、令和10年実施） ・動画配信の強化、SNSの使い分け強化	
	（１）デジタルや外部人材を積極的に活用し、市政への関心を高め、共感を得られるような広報を進めることで、自治の主体である市民との信頼関係づくりにつなげます。			
	総合計画			
	5-1-（1）	市政情報の発信・提供・公開を推進します		
基本政策				
	35	スマートシティの推進	61	対話と発信による共感・共創づくり
	66	民間企業など外部組織との人材交流		

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など		スケジュール(工程)			
5	危機管理の強化 （１）日ごろから準備や訓練を通して危機事態への対応力を強化するとともに、地域の防災力・防犯力の向上に取り組めます。		・ 地域防災力の強化 ＊避難所の環境整備 ＊地域・住民と一体となった全市一斉訓練の実施（毎年度1回） ＊各種システムの運用力向上 ※リスクロ（LINEを使用したAIチャットボット（自動応答）で被害状況の集計及び可視化並びに情報共有をするシステム）、避難所受付、安否確認、要避難支援者管理、防災無線 ＊行政の防災力強化施策の検討 ＊移動系防災行政無線の更新（令和10年） ・ 地域防犯力の強化 ＊見守りカメラの高度利用推進 ＊自主防犯活動支援策の展開			
	総合計画					
	2-4-（１）	防災力の充実強化を図ります			2-4-（２）	犯罪や消費者被害などの予防、被害拡大防止を図ります
	5-2-（４）	感染症や大規模災害等に対応できる体制づくりを進めます				
	基本政策					
	19	避難誘導の充実	20	避難所の環境整備		
	22	地域防災力の向上	26	強靱なまちづくりの推進		
6	（１）全庁の“変革の推進”をサポートするとともに、部内における事務等の変革に持続的に取り組めます。		・ 各部局の変革の推進を支援 ・ 部内の変革の推進 ＊未来投資実現PTの検討結果を踏まえた歳入確保等の実践 ＊外部人材の活用推進 ＊DX推進による経営資源の最適化推進 ＊仕事のやり方・事務事業等の見直しを推進			
	総合計画					
	5-2-（１）	公正で効果的・効率的な市政運営を進めます				
	基本政策					
	69	創る改革を推進するための環境づくり	62	市有財産の有効活用		
	63	財務基盤の強化	64	とよなかデジタル・ガバメントの推進		